

## 市内の農産物など 収穫の秋を味わって

☎農政課 ☎027-898-6702

市内で生産された新鮮な農産物の即売など、生産者と消費者が触れ合う秋の恒例行事、市農業まつりを開催。農産物即売コーナーや青果物競り、野菜の詰め放題、キッチンカーの出店、加工品販売、抽選会、乳しぼり体験などを実施します。



☎ 11月9日(土)9時～14時  
📍 JA前橋市本所 (富田町)

## 感謝を込めて還元イベント さまざまな企画盛りだくさん

☎市商店街連合会事務局 ☎027-226-6360

市商店街連合会ふれあいバザールを開催。模擬店やこども縁日、大道芸、八木節ステージなどを実施。抽選会もあります。また、めぶくPayで支払った人に先着でオリジナルエコバッグをプレゼントします。なお、車で来場の際は公園西側臨時駐車場を利用してください。



☎ 10月20日(日)10時～15時  
📍 じょぶJOBジョブズ前橋こども公園



## 前商連で お買い物キャンペーン

☎市商店街連合会事務局 ☎027-226-6360

市商店街連合会のめぶくPay加盟店で買い物すると、支払い額の30%分をめぶくポイントで還元します。対象店舗はめぶくPay公式ホームページをご覧ください。



めぶくPay公式ホームページ

☎ 10月20日(日)～12月31日(火)  
還元率=30% (1人期間中支払い額上限1万円(3,000ポイント)まで)  
ポイント付与=支払い月の翌月上旬  
ポイント有効期限=来年2月28日(金)



市商店街連合会ホームページ

## 前橋市×気仙沼市 スローシティを写真で発信

☎観光政策課 ☎027-257-0675

スローシティ写真コンテストを気仙沼市と共に実施。優秀作品には賞品を贈呈します。審査結果は11月以降に発表予定です。詳しくは観光政策課Instagramをご覧ください。



募集写真=スローシティである本市か気仙沼市で撮影した“もっと”知ってほしい、“もっと”伝えたい食、自然、伝統文化、生活などの写真  
募集期間=11月4日(月)まで  
☎ ①観光政策課Instagram (@maebashi\_trip) かシティプロモーションX (@maebashi\_cp) をフォロー②なぜそれを知ってほしいかを説明する短い文章と撮影場所(位置情報でも可)を記載し、「#もっとスローシティ」を付けて写真を投稿



## 学園祭で 大学の魅力を肌で感じて

☎前橋工科大 ☎027-265-7361

前橋工科大で学園祭「<sup>あすなろ</sup> 翌檜祭」を開催します。今年のテーマは「One for all All for one」。ステージ企画や部活サークル発表などをします。

☎ 10月26日(土)・27日(日)、10時～18時

### ●同窓会創立70周年記念講演会

『内視鏡の世界「開発から今、そして未来へ」』をテーマにオリンパスメディカルシステムズ内視鏡開発者による講演会を実施します。

☎ 10月26日(土)10時30分～12時

☎ 10月15日(火)までに二次元コードの申し込みフォームで



講演会申し込みフォーム



同大ホームページ

## 新しくなった馬場川通りで 秋のイベント楽しんで

☎馬場川通りを良くする会 ☎027-289-3773

新しくなった馬場川通りでイベントを開催します。ワークショップや前橋産バラの販売、ゲーム大会などを実施。通りの飲食店のフードやドリンクを川沿いのベンチで楽しめます。



☎ 10月26日(土)11時～18時・27日(日)11時～16時



Reduce Reuse Recycle  
3つのRでゴミ削減



# 10月20日は市民リサイクルの日

ごみを減らし、資源を有効活用することは、地球環境を守るため毎日の生活で身近にできること。市内の事業者で広がるリサイクルの取り組みを活用し、ごみの削減に努めましょう。

☎ごみ政策課 ☎027-898-6272

### セブン-イレブンで ペットボトル回収



本市と包括連携協定を締結しているセブン-イレブン・ジャパンでは、店頭でペットボトル回収機を設置し、回収したペットボトルを再びペットボトルにリサイクルする取り組みを開始。回収機は市内の79店舗に順次設置する予定です。



### 食品トレーなどは スーパーなどの 店頭回収を利用して



市内の民間事業者が店頭で食品トレーなどの容器やペットボトル、不用になった衣料品などの資源を回収し、リサイクルする取り組みが広がっています。実施店舗については本市ホームページをご覧ください。



### カインズ 前橋みなみ モール店で園芸用土の 店頭回収・リサイクルを開始



10月5日(土)からカインズ 前橋みなみモール店(新堀町)で、家庭で不用になった園芸用土を店頭回収し、リサイクルする取り組みを開始。回収した園芸用土は焼成・殺菌され、新たな園芸用土の原料の一部として再度店頭販売されます。利用の際は、回収ルールを守ってください。



## 家庭での食品ロスの現状

本市では年間で約8,460tの食品ロスが発生し、市民一人当たり1日約70g、1年間では約26kgもの量になります。また、ごみとして出された生ごみのうち約半数が食品ロスにあたります。



→ 生ごみのうち、45%は食品ロス

## 冷蔵庫の見える化を

家庭から出る食品ロスは、買いすぎや期限切れが主な原因。冷蔵庫の中身が一目で分かるよう見える化し、家にある食品を把握しましょう。余計な買い物が減り、食品ロス削減につながります。

### チェックポイント

- ✓ 食品を種類ごとに分ける
- ✓ 食品の置く場所を決める
- ✓ フリースペースを作る
- ✓ 賞味期限・消費期限が見えるように置く